

(日図協23発第146号)
(全図協23発第38号)
2023年12月8日

都道府県協会長 様
同小中学部会長 様

一般社団法人日本図書教材協会
一般社団法人全国図書教材協議会
事務局長 渡部 竜士
(公印省略)

『教育委員会配布用チラシ』のご案内

平素より協会運営にご理解いただき、誠にありがとうございます。

日図協・全図協では、会員販売店の皆さまが、教育委員会へ働きかけられる際の資料として、次の3種のチラシを作成しました。

「知ってほしい 学校用教材の採択のこと」

「知ってほしい 学校用教材の価値・役割のこと」

「知ってほしい 学校用デジタル教材のこと」

会員販売店の皆さまにも周知していただき、下記の目的、使用に際してをお目通しの上、必要に応じて適宜ご活用いただければ幸いです。

記

1. 目的

GIGAスクール構想における一人一台端末の普及以降、業界外の企業による自治体採択のデジタル教材の導入が増えています。

また、自治体によっては、自治体採択デジタル教材について、管下の学校に強く使用を促す、保護者に費用負担を求める、というケースも増えており、その結果、私たちの教材の採択に深刻な影響が出てきています。

そのようななか、私たち一人ひとりがこれまで以上に、学校だけではなく、地元の自治体（教育委員会）に対して、学校用教材（図書教材・デジタル教材）及び業界を認知・理解してもらうための活動をしていく必要があります。

具体的に、教育委員会に対して、児童生徒が使用する学校用教材として、加盟社が、図書教材に加えて、充実した内容のデジタル教材も開発・発行しているということを強く訴えていくことが大事です。そこで、

- ・学校（先生）による教材採択の必要性とその理由
- ・学校用教材の価値・役割（加盟社がいかに内容面にこだわって作成しているか）
- ・加盟社の学校用教材（紙・デジタル）の紹介（端末活用できるデジタル教材を取り揃えていること、紙とデジタルを組み合わせた活用提案）

これらを中心に、教育委員会へ伝えていくチラシを作成しました。

2. 使用に際して

本チラシは、会員販売店の皆さまが教育委員会へ訪問（単独、販売店同士、取引出版社と同行）時に、ご説明ご提案する際の資料の一つとしてご活用ください。なお、ご訪問の際には、事前に担当部署を確認しておいた方がスムーズに訪問できるかと思えます。

また、本チラシに加えて、地域事情等に応じて、次のような資料等と組み合わせていただくことをお勧めします。

① 学校用教材や業界・協会の概要や特徴をまとめたチラシ（既存のもの）

「プレスリリース・ICT 活用に対応した学校用デジタル教材ビジョン」

「一般社団法人全国図書教材協議会の組織」（加盟社一覧など）

「一般社団法人全国図書教材協議会のご紹介」（主な事業など）

「子どもの学力を伸ばす」（図書教材の概要）

「授業における教材の役割」（図書教材の法的根拠など）

「図書教材が作られて、学校に届くまで」（学校直販、販売店の紹介）

② チラシ3種類

「知ってほしい 学校用教材の採択のこと」

「知ってほしい 学校用教材の価値・役割のこと」

「知ってほしい 学校用デジタル教材のこと」

③ 各出版社のチラシやパンフレット

① + ② + ③ 組み合わせて持参

どのように組み合わせるかは各自の地域事情を考慮して、必要に応じて地域の販売店や出版社と相談のうえ、ご検討ください。

①と②のデータを Google ドライブまたは、協会ホームページの会員専用ページ（パスワード:kagura6）より提供しています。

以上

本チラシを活用して、全図協・日図協を中心としたこれからの学びを提案し、皆さま方の地域の教育の活性化に繋がっていただければ幸いです。